症例登録データベース事業へのご協力のお願い

（日本インターベンショナルラジオロジー学会）

基本情報

研究課題名：日本インターベンショナルラジオロジー学会における症例登録データベース事業（2013 年開始、2024 年改訂）

研究責任者：山門 亨一郎（兵庫医科大学）

実務責任者：阿保 大介（北海道大学病院）

個人情報管理者：赤羽 正章（国際医療福祉大学）

研究分担者：蘆田浩一、穴井洋、中村恩、野畠浩司、橋本正弘、平川雅和、水沼仁孝、屋代英樹、山中隆嗣

研究の目的

本事業は、日本全国のインターベンショナルラジオロジー（IVR）症例の情報を集計・解析し、わが国における IVR 診療の実態を明らかにするとともに、専門医育成、修練施設の拡充、医療資源の把握や診療報酬改定資料、新規 IVR 手技の保険収載への活用を目的とします。

研究の方法

全国の参加施設において実施された IVR 症例について、診療情報を匿名化のうえ、インターネット経由（SSL 暗号化通信）で学会のデータベースに登録します。登録される項目は実施日時、年齢、性別、疾患名、手技、術者・スタッフ数、手技時間、使用機器、手技の成否、合併症、保険未・非適応材料使用の有無、緊急性、症例検討の有無であり、氏名・住所・生年月日など個人を特定できる情報は一切登録されません。

研究対象者

2013 年 7 月以降に日本国内で IVR 手技を受けた患者さん全例が対象です。

個人情報の保護

データは管理 ID で処理され、学会が施設内 ID などと連結することはありません。個人を特定できる情報は一切送信・登録されず、データはセキュリティ監視下にあるサーバーに保存され、外部委託業者の管理の下、安全に保管されます。

利益とリスク

本研究は非侵襲的であり、身体的リスクはありません。個人情報は匿名化されるため、研究対象者への危険は生じません。

研究成果の公表

本事業の集計・解析結果は、学会誌や学会関連委員会を通じて公表されます。

研究資金について

本事業は日本 IVR 学会の会費を主たる原資とし、企業等からの資金提供はありません。

登録拒否（オプトアウト）について

本事業にご自身の診療情報を提供したくない場合は、相談窓口である学会事務局へご連絡ください。いつでも対応可能であり、その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

相談窓口

一般社団法人 日本インターベンショナルラジオロジー学会 事務局
〒355-0063 埼玉県東松山市元宿 1-18-4
TEL: 0493-35-4250　FAX: 0493-35-4236

ホームページ https://www.jsir.or.jp/ からお問い合わせも可能です。